

決算委員会報告（池上公也の質問要旨）

平成14.10.22

住宅融資制度の新設など若い世代の定住策を！

池上公也 最近、若い世代の市外転出が増えて市税収入減少の一因となっている。他市では、人口流出を食い止めるため、新婚世帯への家賃補助などさまざまな対策を行っている。本市でも、利用の少ない勤労者住宅融資あっせん制度を若い世代に対する住宅融資制度へ変更するなど定住促進策を講じるべきだ。

高井企画課長 融資制度は、実効性のある制度へ見直しをする必要があると考える。今後ご提案の趣旨も参考にしながら検討していきたい。

おやこ劇場との共催事業 特別扱いは事実か

池上公也 枚方民報に書かれていたことであるが、親子劇場は、文化振興事業団と事業を共催しても、他の団体とは異なりチケット売上収入を折半しているということだが事実か。

また、事業団の共催事業のうち赤字を出しているのは、おやこ劇場だけだ。何か特別な事情があったのか。

藤原文化観光課長 おやこ劇場の場合、他の共催団体とは異なり、文化振興事業団は、会場使用料の減免に加え、費用の約60%を負担し、収入は事業団自身のチケット売上げのみで、実質収支は赤字だ。また、共催の形をとったのは、強い要望を受け、事業団が自主的に判断したものだ。

牧野駅前広場 府道整備もあわせ、早急に取り組み！

池上公也 牧野駅前広場整備事業は、市長公約事業だが、一向に整備が進まない。また、牧野公園までの府道整備についても、昨年9月に府が示した都市基盤整備中期計画から漏れている。駅前広場の整備とあわせて早急に着手されるべきだ。

中司市長 牧野駅前広場整備事業の遅れは、過去の調整がうまくいかなかったことが原因と考える。今後、府道の整備とあわせ、地元の意見を尊重し、また、京阪電鉄にも強力を求めながら早期に協議がととのうよう努力する。

その他の質問

携帯電話で行政情報サービスの提供を！

宇山、南船橋方面へのコミュニティバスの新規運行を！

積極的な組織体制づくりを（経済産業部の創設）！